



いしかわ動物園

平成28年5月12日

一般財団法人石川県民ふれあい公社

Te l . 0 7 6 - 2 6 8 - 6 2 2 4

***** シロフクロウのペア公開と愛称募集 *****

5月13日から、シロフクロウのメスを公開します。

3月17日に公開したオスに続き、このたび雌雄2羽そろっての一般公開です。

雌雄では体の大きさや模様が異なっているので、ぜひ見比べてご覧ください。

同時に、ペアの愛称募集をはじめます。

シロフクロウのペアでの公開は、本園では初めてで、北陸でも初めてとなります。

1 ペアでの一般公開

(1)日時:平成28年5月13日(金) 9:00~

(2)場所:バードストリート(フクロウ舎) ※天候や体調等により、展示できない場合があります。

< 個体情報 >

メ ス:平成27年6月23日 秋田市大森山動物園生まれ(体長約55cm/体重2.0kg)

オ ス:平成27年6月3日 日本平動物園生まれ(体長約50cm/体重1.4kg)

・メスはオスより大きく、黒く細かいしま模様が目立ち、オスメスの見分けが付きやすい。

・いずれもまだ0歳ですが、将来的に、繁殖をめざしていきたいと考えています。



(メス)



(オス)



(左オス / 右メス)

2 愛称募集

(1) 応募方法

園内の「大型休憩所」に備え付けの応募用紙に、愛称としてふさわしいと思うものを、下記の5つの候補から選んで、応募してください。

応募は、一人1点とし、住所、氏名、年令、電話番号などをご記入いただきます。

(2) 愛称の候補 (左が♂で右が♀の2羽の組み合わせ、①～⑤で、選んでいただきます)

- ①「ユズ」と「アンズ」(それぞれの目の色が柚子色、杏子色だから。)
- ②「ツクシ」と「コノミ」(土筆と木の実を思わせる外見・模様から。)
- ③「ポール」と「ポーラ」(英語で「北極星」を意味する the polestar、the polar star から。)
- ④「マー」と「ルミ」(フィンランド語で「大地」を意味する Mas、「雪」を意味する Lumi から)
- ⑤「タイラ」と「アキ」(生まれた動物園、地名から。)

(3) 募集期間 平成28年5月13日(金)～6月4日(土)

(4) 愛称決定発表と命名式の予定

- ・平成28年6月11日(土)の予定
- ・命名者の代表者1名を愛称命名式に招待し、名付け親賞として記念品を贈呈。
その他に、同名の応募者全員から抽選で10名に参加賞を贈呈します。

【参考】

- ・シロフクロウは北極圏の「ツンドラ地帯」と呼ばれる地域に生息していて、北アメリカやヨーロッパ、ロシアの北部まで南下して冬を過ごします。フクロウの仲間には多くが夜行性ですが、シロフクロウは昼間も活発に活動します。
- ・日本国内では32園館で72羽(2014.12.31 現在)が飼育展示されていますが、映画の影響で人気も高く、民間のフクロウカフェなどにも多く飼育されているようです。
- ・フクロウの仲間では大型種で、体長はメスで約65cm、オスで約60cm、メスはオスより大きな体をしています。オスは成長すると全身ほぼ純白ですが、メスは黒く細かいしま模様があり、オスメスの見分けがつきやすい。
- ・いしかわ動物園のフクロウの仲間は、フクロウ、オオコノハズク、コミミズクとシロフクロウの4種類になりました。

<写真を提供します>

- ・ダウンロードはこちらから → <http://xfs.jp/rp6eH>
- ・5月16日までダウンロードできます。うまくダウンロードできない場合は press@ishikawazoo.jp までメールを送りください。
- ・提供画像を使用する際には「**いしかわ動物園提供**」とクレジットを入れていただきますようお願いいたします。

お問い合わせ いしかわ動物園 能美市徳山町600番地 TEL 0761-51-8500 FAX 0761-51-8504
--